令和2年度第59回通常総会 藤田 護会長 挨拶

令和2年 5月22日 城山ホテル鹿児島

本日は、令和2年度通常総会のご案内をいたしましたところ、皆様には何かと、 お忙しい中ご出席をいただき、心より感謝申しあげます。

厚生労働省 鹿児島労働局から、局長の小林 剛様に、ご出席をいただいております。ご臨席たまわり、厚く御礼を申しあげます。

先ほどの表彰式におきまして、昨年度の黄綬褒章及び国土交通大臣表彰の受賞者の「顕彰」と、本年度の「全国建設業協会表彰」の伝達、並びに「県建設業協会」の表彰を行いました。

受賞された皆様は、いずれも永年にわたり、本県の建設業の発展に尽力され、多 大な貢献をされた方々でございます。

心からお喜び申しあげますとともに、今後ますますのご健勝と、今回の受賞を契機に、後継者の育成をはじめ本県建設業界の発展のために、一層のご精励あらんことを、ご祈念申しあげます。

申しあげるまでもなく、我々建設業の使命は、社会資本の建設や維持管理を通じて地域社会の発展を支えるとともに、災害時における活動等により、地域の安全・安心を確保することにあります。

減災、防災、国土強靱化への対応が強く求められる今日、建設業の果たすべき役割が重要性を増す一方、生産年齢人口が減少するなかで、担い手の確保・育成・定着や、働き方改革への対応が喫緊の課題となっております。

昨年は、「新・担い手三法」が制定されたほか、長時間労働の是正に向けた「働き方改革関連法」が施行され、建設キャリアアップシステムの運用も始まりました。

また、全国建設業協会においては「設計労務単価引き上げ分アップ宣言」や「休日 月一プラス運動」への取組を強化しつつあります。

当協会といたしましても、地域建設業の存続に向けた長時間労働の是正や、給与・社会保険の充実、アイコンストラクションをはじめとする生産性向上などに積極的に取り組んでいかなければならないと考えております。

同時に、これらを実現するためには、安定的・持続的な公共事業予算の確保が不可欠であることは申し上げるまでもありません。県においては、「建設業担い手確保・育成・定着促進事業」の創設をはじめ、「防災・減災、国土強靱化のための3か年緊急対策」を含めて、令和元年度の補正予算、令和2年度当初予算を、しっかり確保していただきました。

また、このたびの最低制限価格の引き上げをはじめ、労務単価の引き上げや、諸

基準の改正など、入札・契約制度についても、着実に改善が進められております。

三反園知事をはじめ関係部局の皆様には、衷心より感謝申しあげ、引き続きのご 支援をお願いする次第です。

私どもといたしましても、技術と経営に優れた会員企業が、地域で信頼され、円滑な事業継続ができるよう、今後とも、受注機会の確保をはじめ、入札・契約制度の改善に向けた要望活動や労働災害の根絶など、積極的な協会活動に取り組んでまいります。

現在、新型コロナ感染症の渦中にありますが、建設業は事業継続を求められており、会員の皆様には、感染リスクを抱えながら、現場の最前線で業務を遂行されております。

先般、本県では、緊急事態宣言が解除されましたが、引き続き万全の感染 防止対策や、働きやすい環境づくり、そして一日も早い収束に全力で取り組 んでいただきますよう、お願い申し上げます。

本日は、総会スローガンとして「建設業の働き方改革と担い手の確保・育成・定着」、「県土の強靱化と災害支援の強化」、「社会的責任の実践と公正な事業活動の推進」、「労災死亡事故の絶滅と交通事故防止の徹底」という四つの柱を掲げております。

今回、提案されております各議案の審議が円滑に進みますよう、皆様方のご協力 をお願いいたしますとともに、ご臨席の皆様の、今後ますますのご健勝とご活躍を 祈念いたしまして、ご挨拶といたします。

本日は、どうぞよろしくお願いいたします。